

第18回横浜市長杯争奪 関東地区大学野球選手権大会

新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン（観戦・応援ガイドライン）

【出場校の選手・スタッフの方へ】

◆合宿所・宿泊施設等において、出発前に、各校で責任をもって検温を行ってください。この検温で、37.5度以上あった方は球場への移動を禁止します。また、体調が優れない場合や嗅覚・味覚異常がある場合も、球場への移動を控えるようにしてください。なお、合宿所・宿泊施設での過ごし方及び球場への移動などについては、出場校としての自覚を持ち、新型コロナウイルス感染防止対策の基本であるソーシャルディスタンスを確保するように努め、マスクの着用、手指消毒の適宜実施といった行動を常に意識するようにしてください。

◆球場移動にあたっては、できる限りチームバス（又は貸切バス）を使用してください。移動時も換気・消毒・マスク着用を徹底してください。

◆球場到着後は、再度検温をしてください。合宿所・宿泊施設出発前に検温はしていますが、確認のためにもう1度お願いしております。体温計（非接触型体温計と接触型体温計）を大会本部で用意しておりますので、球場到着後、大会本部に取りに来てください。非接触型体温計での検温で37.5度以上あった場合は、接触型体温計で再検温をお願いします。接触型体温計での検温で再び37.5度以上あった場合は、球場への入場を不可とします。

◆体温計をお渡しする際に、スタッフ・登録選手分のIDカードを配布します。IDカードは、アップ時・試合時以外は、常に着用してください。なお、IDカードはその日毎に返却をお願いします。

◆検温終了後、大会本部に「健康チェックシート」（開幕前に各チームにデータをお送りいたします）を提出し、関係者入口から入場していただきます。なお、健康チェックシートにチェック項目に「有」がある方については、入場の可否を大会本部で協議します。（事前相談可）また、入場時はマスクを着用し、手指消毒を行ってください。

◆球場入り後は、ベンチ裏・ダックアウト・アップスペースなどで密にならぬよう注意してください。アップスペースは大会本部から指示を出します。また、ダックアウト・ロッカールーム・通路等の球場各所に消毒液を配置しますので、使用後は各チームで適宜消毒を行ってください。

◆アップスペース及びグラウンド内でのアップ時はマスク着用を必須としませんが、球場通路ではマスクを着用するようにしてください。

◆試合開始・終了時の整列・挨拶は、ベンチ前に整列して挨拶を行う形とします。ホームベースを挟んで並ぶ形には致しません。

◆ベンチ内でも、できる限り選手同士の間隔確保に努めてください。試合中のマスクの着用については各チームの判断に委ねます。また、素手でのハイタッチや握手、唾を吐く行為、手を舐める行為、飲み物の回しのみは禁止とします。なお、ベンチ内へのメガホンの持込を禁止とします。

◆試合終了後、各チームで使用したベンチ・ロッカールームの消毒を実施してください。消毒セットは、大会本部で準備します。

◆試合終了後の取材は、球場内の駐車場の端で行ってください。なお、報道関係者と一定の距離を保つようにしてください。また歩行者の通行や及び車両の走行の邪魔にならないように注意してください。

◆自チーム以外の試合も観戦可能とします。登録している監督・コーチ・選手のみ、関係者入口でIDカードを受け取り、入場ができます。IDカードは当日返却をお願いします。それ以外のスタッフ・ベンチ外のメンバーにつきましては、チケットを購入し、観戦することができます。なお、観戦時はマスクの着用をお願いします。

【大会関係者の方へ】

◆球場への入場は関係者入口からお願いします。その際、マスクを着用し、手指消毒を行ってください。関係者入口では検温と「健康チェックシート」への記入をしていただきます。検温については、非接触型体温計で37.5度以上となった場合は、接触型体温計で再検温していただきます。接触型体温計でも37.5度以上となった場合は、球場へ入場できません。また、「健康チェックシート」に必要事項を記載し、同チェックシートの質問3項目に「有」がある方については、大会本部が内容を確認し、そのうえで球場への入場可否を判断します。

◆入場する方には、IDカードをお渡ししますので、常に着用してください。また、入場後もマスク着用を必須とし、球場内各所に配置した消毒液で、適宜消毒を行ってください。

◆本部席・記録室・放送室等、各部屋の定期的な換気にご協力ください。周りの方とできる限り間隔を空けるようにしてください。飲食する際には黙食をお願いします。

◆審判員の方は、球審は原則、マスク着用あるいは球審用マスクシールドの装着をしてください。塁審も原則的にはマスクの着用をお願いします。また、審判控室についても適宜換気し、審判控室が密にならぬよう注意してください。

【報道関係者の方へ】

- ◆マスク着用のうえ、手指消毒をし、関係者入口で検温をしていただきます。非接触型体温計で37.5度以上となった場合、接触型体温計で再検温します。接触型体温計でも37.5度以上となった場合は、球場への入場はできません。また、「健康チェックシート」に必要事項を記載し、同チェックシートの質問3項目に「有」がある方については、大会本部が内容を確認し、そのうえで球場への入場可否を判断します。
- ◆検温をクリアした方にはIDカードをお渡ししますので、常に着用してください。入場後も、マスク着用を必須とし、記者席や球場内各所に配置した消毒液で適宜消毒を行ってください。
- ◆記者席の定期的な換気にご協力ください。また、座席の間隔は一定の距離を保つようにし、飲食する際には黙食をお願いします。
- ◆記者席・カメラマン席が密となる場合には、記者席への立ち入りを遠慮願います。
- ◆球場内の通路及びスタンドでの取材は禁止です。試合前後の取材は、球場内の駐車場の端に寄って行ってください。なお、その際、車の通行を邪魔しないようご注意ください。

【スカウトの方へ】

- ◆マスク着用のうえ、手指消毒をし、関係者入口で検温を行います。非接触型体温計で37.5度以上となった場合、接触型体温計で再検温します。接触型体温計でも37.5度以上となった場合は、球場への入場はできません。また、「健康チェックシート」に必要事項を記載し、同チェックシートの質問3項目に「有」がある方については、大会本部が内容を確認し、そのうえで球場への入場可否を判断します。
- ◆検温をクリアした方には、IDカードをお渡ししますので、常に着用してください。また、入場後もマスク着用を必須とし、球場内各所に配置した消毒液で、適宜消毒を行ってください。
- ◆入場後は、スタンドでの観戦をお願いします。その際、座席の間隔は一定の距離を保つようにし、飲食する際には黙食をお願いします。
- ◆飲食時以外はマスク着用をお願いします。また、球場内各所に配置した消毒液で適宜消毒を行ってください。

【応援部員・チーム関係者・学校関係者・保護者・一般観客の方へ】

今大会は、有観客試合とし、応援部員・チーム関係者・学校関係者・保護者などはもちろん、一般関係者の入場も可とします。但し、新型コロナウイルス感染症感染防止対策への協力をお願いします。

- ◆観客入場口から入場します。応援部員も観客入場口からの入場とします。入場口では、マスクを着用し、手指消毒を行っていただきます。非接触型体温計による検温も行います。37.5度以上と計測された場合には、接触型体温計で再検温をしていただきます。再度37.5度以上と計測された場合は、入場できません。
- ◆上記の他に、以下の事項に該当する場合は入場をお断りさせていただきます。来場をご遠慮ください。
 - ・新型コロナウイルス感染症に感染している方
 - ・過去72時間以内に37.5度以上の発熱があり、医療機関で新型コロナウイルス感染症でないことが確認できていない方
 - ・強い倦怠感や風邪様症状（咳・咽頭痛・息苦しさ等）がある方
 - ・味覚・嗅覚などの異常がある場合を含む体調不良の方
 - ・PCR検査陽性歴があり行動制限の解除がされていない方
 - ・濃厚接触者として自宅等に待機しなければならない方
 - ・マスク非着用の方
- ◆観戦エリアが定められておりますので、入場後は係員の誘導に従って、指定された観戦エリアに着席をお願いします。なお、一定の間隔を空けて着席していただくようお願いいたします。飲食する際には、黙食をお願いします。球場内での飲酒は禁止とします。
- ◆飲食時以外はマスク着用をお願いします。また、球場内各所に配置した消毒液で消毒を行ってください。
- ◆観客席で大声をだすこと、応援歌を合唱すること、エールを送ることは禁止します。メガホンを用いて声援を送ることも禁止とします。
- ◆拍手やメガホンを叩く形での応援は可です。太鼓の使用も可とします。また、スピーカーを使用して、音楽を流す形での応援も可とします。
- ◆吹奏楽・チアガール・応援団の入場も可としますが、スタンドに別途スペースを確保する必要がありますので、吹奏楽・チアガール・応援団が入場する場合には、10月31日月曜日までに大会本部に報告してください。その際に、入場方法などもご連絡します。なお、吹奏楽・チアガール・応援団も声援を送ることや応援歌の合唱はできません。

※新型コロナウイルス感染者が出た場合の対応について

- ◆チーム内の選手・スタッフ等から体調不良者が出て、医療機関から新型コロナウイルス感染の疑いがあると診断された場合、チーム代表者は大会本部に報告してください。医療機関・保健所・大学の指示を踏まえ、大会への参加あるいは試合出場の可否について対応を協議致します。出場が不可となる場合には、当該チームは不戦敗とします。
- ◆大会内で新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する状況にあると大会本部が判断した場合には、大会の中止を含む日程の変更等について大会本部が協議して対応を決定します。
- ◆本ガイドラインに記載されていない事象が発生した場合は、大会本部が協議して対応を決定します。